

平成 19 年 12 月定例会 一般質問一覧表

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	安 原 幹 人	1 秋岡市長の政治姿勢を問う (1) 新高梁市の 2 期目の市長選挙出馬の意志を問う
2	植 田 二 郎	1 来年度の予算編成について (1) 産業の育成にどう対応するのか (2) 少子・高齢化に加えて過疎化が進む中での教育を含む子育て支援・医療及び高齢者福祉にどう取り組むのか (3) 行財政改革大綱実施計画とのかねあいをどう考えるのか
3	井 上 英 男	1 高梁市総合計画の進捗状況と反省について問う (1) 活力と魅力のあるまちづくりについて (2) 安心して健やかに暮らせるまちづくりについて (3) 生活の質の向上を目指したまちづくりについて (4) 新しい文化の創造と人を育むまちづくりについて (5) 住民主体のまちづくりについて 先般全員協議会で報告があったが、全体の評価と施策、課題で取り組んでいないものはどうするのか。見直しはするのか。行政実施評価セクションは 過去約 3 ヶ年の実績と、成果と反省、調整済みと未調整について具体的に聞く またローリング外となった事業についても、どのようにしていくのか。調整済みといっても取っかかったのみで、現実は今後どのように進めるのか。行革との関係はどうなのか 上記の決定はどのような基準から決めたのか。優先順位の基準、繰り延べとする基準はあるのか これで新市の一体感はできているのか
4	田 島 肇	1 福祉事業の取扱いについて (1) 敬老事業は高梁地域において、長年地域の婦人会や次世代を担う方々によって、長年のご労苦をねぎらう意味の事業であり、子どもの教育の観点からも引き続き行うべきではないか 2 農業問題について (1) 市の基幹産業である農業の一端を担う酪農家が、今経営の危機に直面している中、その現状をふまえ、行政として

		<p>も国・県へ打開策を講じるよう要請願いたい</p> <p>3 平成20年度当初予算について</p> <p>(1) 生活に密着し、しかも市民要望がもっとも多く、安心・安全に係る土木費が年々減額される中、次年度予算をどう位置づけるのか</p>
5	三上孝子	<p>1 上下水道について</p> <p>(1) 上水道、下水道事業の現状と今後の対応を問う</p> <p>2 国保税について</p> <p>(1) 引き下げを求める</p> <p>(2) 独自の減免制度の実施を</p> <p>3 農業問題について</p> <p>(1) 本市のような中山間地域の農業対策について</p> <p>(2) 国の対策はマッチしているのか問う</p> <p>4 安心して子どもを産み育てるために</p> <p>(1) 子どもの医療費の拡充を</p> <p>(2) 妊婦検診の拡充を</p> <p>5 健康増進事業について</p> <p>(1) 特定検診、特定保健指導の実施に対し、一部負担金は受診しやすくするために安く設定すること</p> <p>(2) 70歳以上無料を守ること</p>
6	月本晴造	<p>1 吉備国際大学について</p> <p>(1) 学生数が減少しているが、市として今後の対策、付き合い方をどうするのか</p> <p>2 高梁市内の経済・産業について</p> <p>(1) 高梁商工会議所の会員数などが減少しているが、今後の市としての経済・産業振興をどうするのか</p>
7	長江和幸	<p>1 高梁市行財政改革大綱実施計画の人の改革について</p> <p>(1) 職員削減の中間報告を示されたが、現在サービスを低下させない職員数を何う</p> <p>(2) 女性職員の管理職の人員が少ないと思う。思い切った女性職員の管理職登用をしてはと思うが当局の考えを何う</p> <p>(3) 各地域局に有能な人材がおられると確信しているが、本庁を含めどのような形で職員の能力を把握されておられるか何う</p> <p>(4) 人事評価制度について何う</p> <p>(5) オールマイティーな職員か専門的職員を求めておられるか何う</p> <p>(6) 期末勤勉手当はどのような形で支給されておられるか何う</p>

		<p>う</p> <p>(7) 3月末で部長級職員全員退職予定とのことですが、市の組織を構築するうえで支障をきたすことはないか伺う</p> <p>2 弥高山公園について</p> <p>(1) 弥高山公園の遊具施設、ピノキオランドの入園料を徴収してはと思うが当局の考えを伺う</p>
8	妹尾直言	<p>1 情報化計画について</p> <p>(1) 川上地域・備中地域への説明会は十分できたのか</p> <p>(2) 高梁市内全域の統一は、いつごろまでにどのようにしていくのか</p> <p>(3) 行政情報サービスを前提にするなら全世帯の加入が必要ではないか</p> <p>(4) 新設のケーブル網は光ファイバーにすべきではないか</p> <p>2 地域医療のあり方について</p> <p>(1) 市長は、高梁市における地域医療はどのようにあるべきと考えられているのか</p> <p>(2) 高梁市内の公立医療機関、成羽病院、川上・備中の診療所との関係の中での地域医療のあり方をどのように考えているのか</p> <p>(3) 議会ともども地域医療について勉強・研修をされる考えはあるのか</p>
9	小林重樹	<p>1 教育問題について</p> <p>(1) 特別支援が必要な生徒について、現在行っている支援と生徒の現況及び今後の対応について</p> <p>2 成羽病院改築について</p> <p>(1) 12月に国の公立病院改革のガイドラインが提出されるが、それに先だって11月上旬にガイドラインの素案が総務省より発表され、ガイドラインの骨子がおぼろげながら見えてきた。これにより病院改築の基本設計及び運営方針等、大幅な見直しが必要不可欠であると思われるが、市長の考えはどうか</p> <p>3 都市計画の推進について</p> <p>(1) 先の高梁市総合計画の中で示されていた備中高梁駅の橋上化及びバリアフリー化の早期着工について</p> <p>4 高梁市総合計画と財政計画について</p> <p>(1) 当市の財政状況が逼迫した中で、総合計画と財政健全化が行われており、今年度においても一応の成果を上げているが、この財政事情の中で実施計画は予定どおりできるのか。また、その計画の中での重点施策は何か。起債の大幅</p>

		償還が始まる中で、財源不足が指摘されているが、その財源はどのように確保するのか
10	宮田 公人	<p>1 財団法人成羽町振興公社のあり方について</p> <p>(1) 市長は、平成19年3月定例会において高梁市振興公社（新しい振興公社）の設立を平成20年度とし、農作業の受委託を行うと答弁しているが、来年度どのような形で新組織をスタートさせるのか</p> <p>(2) 高梁市振興公社（新しい振興公社）においては、どのような業務内容・運営方式をとるのか</p> <p>2 市立病院のあり方について</p> <p>(1) 9月議会以降、執行部は新大江病院や佐賀関病院など、民営化・大規模改修・建て替えを実施した病院を視察しているが、そこで得たものは何か</p> <p>(2) 同様に9月議会以降、病院の改築・病院のソフト面の充実に向け、どのような内部作業を進めてきたのか</p> <p>(3) 平成19年11月12日、公立病院改革懇談会から『公立病院改革ガイドライン(案)』が示されたところだが、これを受け今後どのような対応策をとるのか</p>
11	山 縣 喜 義	<p>1 農林業の振興対策について</p> <p>(1) 有害鳥獣対策について</p> <p>(2) 中山間地の農業振興について</p> <p>(3) 公社造林について</p> <p>2 国民健康保険料の徴収について</p> <p>(1) 資格証明書交付について</p>
12	田 中 広 二	<p>1 情報化計画を問う</p> <p>(1) 情報化計画の推移について 推進のための審議会設置と審議の経過について 近隣市町村の情報化施策との連携 市民ニーズの把握 吉備国際大学や地場産業などとの連携</p> <p>2 本市の観光施策について</p> <p>(1) デスティネーションキャンペーンは、岡山県の町並みにスポットを当て全国に売り込んだが 本市の実態と検証 大型キャンペーン後の継続する観光戦略は 近代産業遺産の認定の活用と活性化策</p> <p>3 学園文化都市づくりと将来展望を問う</p> <p>(1) 少子・高齢化社会の中での学園の現状について</p>

		<p>(2) 学生宿舍整備事業の実効と現状について</p> <p>(3) 発想の転換を求められる、産・学・官・民の連携について</p>
13	三 谷 實	<p>1 市長の政治姿勢を問う</p> <p>(1) 新市発足3年経過の中、今後の市政運営をどう方向づけるのか</p> <p>11月26日の全員協議会の説明事項に関わって</p> <p>(2) 文化事業と行政の関わりについて</p> <p>成羽美術館の運営の実態を問う</p> <p>2 成羽病院改築について</p> <p>(1) 国のガイドラインを受けて改築計画をどうするのか</p>
14	川 上 博 司	<p>1 いじめ問題の対策について</p> <p>(1) いじめの早期発見、未然防止について、教育現場の取り組みはどのようになっているのか</p> <p>(2) 教員の事務作業を削減し、児童・生徒と「触れ合う時間」を確保するために、教育委員会はどのように取り組んでいるのか</p> <p>(3) 何でも話せる「お兄さん、お姉さん」を派遣してサポートする「メンタルフレンド制度」を導入すべきではないか</p> <p>2 吉備国際大学との連携強化について</p> <p>(1) 人手不足の農家を支援するため援農の人材を派遣し、交流を図るなどの連携をしていくべきではないか</p> <p>3 観光政策の推進について</p> <p>(1) まちなか観光案内所の設置について取り組むべきではないか</p> <p>(2) 映画資料館の設置の見通しについて</p> <p>4 在宅酸素療法者への支援について</p> <p>(1) 在宅酸素療法治療者に対し、酸素濃縮装置の使用に要する電気料の一部を補助すること</p> <p>5 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について</p> <p>(1) 生き生き老人クラブ健康づくり支援事業の利用券の見直しについて</p> <p>(2) 「高梁市健康増進施設」という名称使用の具体的根拠について説明を求める</p>
15	仁 後 章 介	<p>1 行政改革の中での進展状況について</p> <p>(1) 成羽病院改築について</p> <p>(2) 今後の下水道事業計画について</p> <p>(3) 市民のライフラインである水道事業について、地域格差</p>

		があるのではないか (4) ケーブルテレビ網の整備方針について
--	--	------------------------------------